

林百郎先生閱

嚮



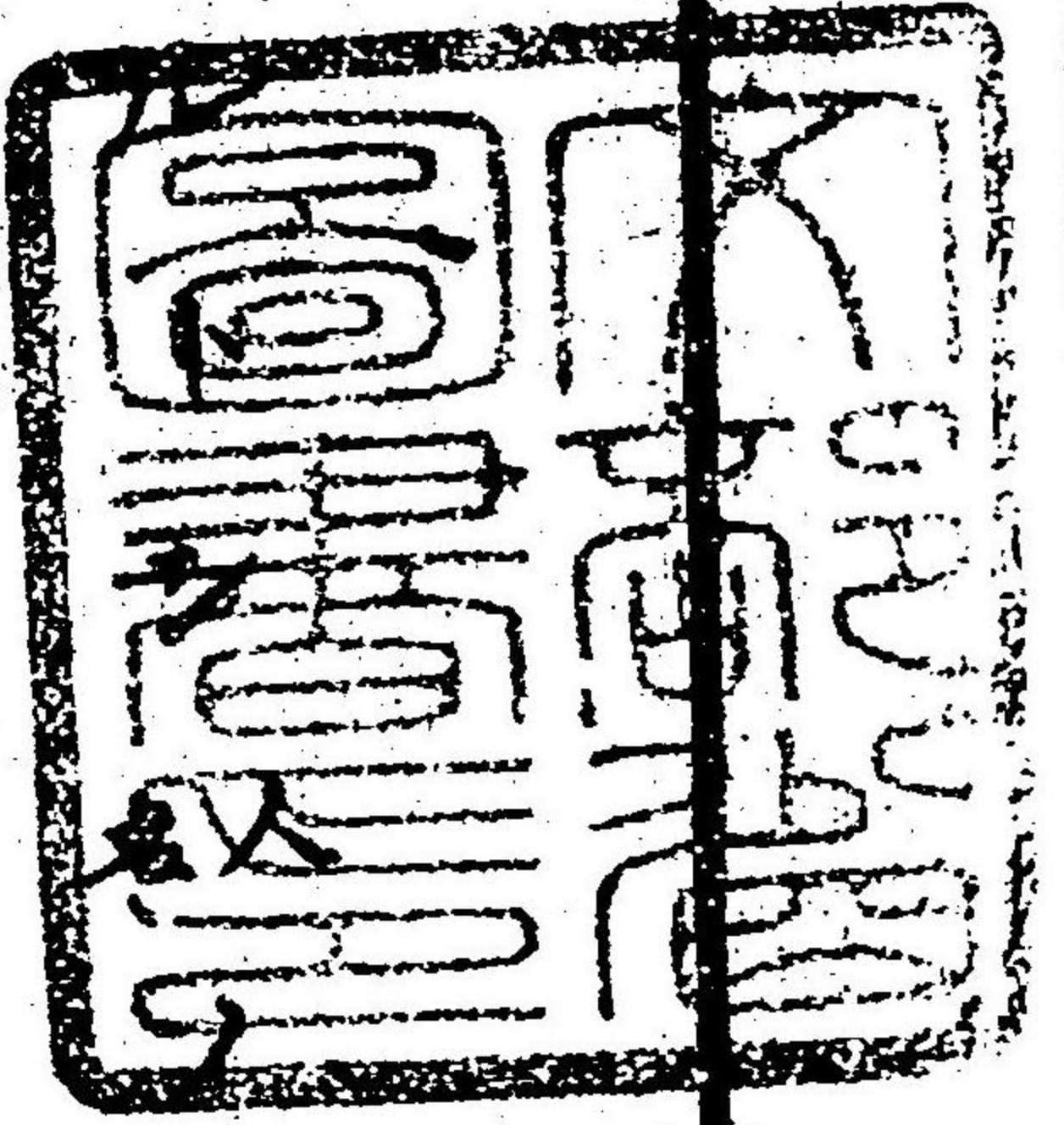
大隊之部

明治三十二年秋 隨時齎藏梓

東京

圖書

英人マ



編

東京

兵操練正解大隊所屬
ニテ實ニ童蒙操習ノ
ルヘキ書ナレハ專ラ

大隊小隊操練書ト比較シ安力

ラシ為メニ譬ハハ野戰運動第

四編第一ヲ 野第四編 步兵操練正解

第二編第二ヲ 正第一編 練法新書第

一編第三ヲ 新第一編 卜省畧シテ此

編ノ章下ニ附シ聊カ誤脱ヲ訂

シテ速カニ刷人ニ授ク看者其

煩勞ヲ厭ハス數種ノ操練書ト
拔讀シタマハ真幸甚

己仲秋

本間孫四郎識

嚮導役勤務 大隊之部

隨時館同社 譯

通則

○第一 側位ヲ變換スル事 小隊令
官其側位ヲ換ユル片其嚮導役ハ誥ル
ト或ハ標點ヲ与フルト或ハ反軸側ニ
加列スルトヲ要スル外駈歩ニテ背後
ヲ過行シ其側ヲ換ユヘシ○小隊令官
及ヒ嚮導役兩負トモ背後ニ依テ變位
スル片嚮導役ハ小隊令官ニ隨フヘシ
○第二 小隊令官復位スル事 小隊
令官其側ヲ變換スル為メニアラスシ
テ前列ヨリ運動スル片ニ其嚮導役標
點ヲ与フルトヲ要セサレハ小隊令官
ノ空位ニ進ミ復位スルマテ其位置ヲ

保ツヘシ○小隊令官及ヒ嚮導役兩負
トモ戰隊編制中運動スル片ハ後列右
側負小隊令官ノ空位ニ進ムヘシ

○第三 標點ヲ与フル事 嚮導役標
點ヲ与フル一ニ於テ常ニ捷徑ヲ取り
駐歩ニテ運動スヘシ此ノ通則ハ一般
ニ關係セリ

④ 静止間ヨリ圓規四分一旋回スルニ
嚮導役其小隊或ハ其正面半隊或ハ分
隊ノ旋回側静止スル位置ヲ占定スル
片旋條銃ヲ肩ニシ新正面ニ向キ臂ヲ
一線ニ置キ其左腕ヲ水平ニ伸シ其標
點ヲ与フヘシ○小隊示サレタル歩數
ヲ旋回スル片嚮導役ハ其歩數ヲ踏ミ
其腕ヲ出サス同法ニテ其標點ヲ与フ
ヘシ

⑤ 或ル小隊ニ摠テ戰隊ノ擺開及ヒ編

制ニ於テ其小隊ノ嚮導役ハ底點トシ
テ其側伍ノ前列負ノ正面ニ第一補備
役ハ他側伍ノ正面ニ位置スヘシ

○中央ニ小隊或ハ半隊ニ於テ戰隊ヲ
編制スル片各中央小隊ノ嚮導役ハ同
法ニテ其外側ヲ占定シ前列中央補備
役ハ第三中央底點ヲ与フヘシ

○全間隔縱隊ヨリ中央小隊ニ於テ戰
隊ヲ編制スル片嚮導役ハ小隊ノ左對
向側ニ其標點ヲ与フヘシ中央小隊ニ
擺開スル片其反軸側ハ對向ナリ摠テ
他時ニ於テ嚮導役ハ編制標點ヨリ最
モ遠キ側ヲ占定スヘシ

○何レノ小隊ニ擺開スルモ豫令ニテ
其小隊整立スルニ隨ヒ縱隊ノ正面ヨ
リ腕ノ長サニ於テ底點ヲ与フヘシ○
其他戰隊編制ニ於テ示サレタル小隊

或ハ二小隊ヨリ要シタル位置ニ旋回
スル片腕ノ長サニ於テ底點ヲ与フヘ
シ○各底點ハ編制ノ終リニ於テ守備
官ノ(直レ)ノ令ニテ戰隊ノ位置ニ至ル
ヘシ

○残り小隊ノ各嚮導役ハ其編制標點
ヨリ二十歩ノ内ニ至ル片其外側静止
スヘキ位置ヲ占定スル為メ走行シテ
底點ニ依テ確定シタル一線ニ重複ス
ヘシ而テ其已レ「遠隔標點ノ方ヨリ第
二小隊(眼を正西)ノ令ヲ得タル片其
位置ニ至ルヘシ

提要 各半隊或ハ各分隊ヨリ編制
スルニ於テ嚮導役ハ常ニ其全小隊
ノ為メニ距離ヲ取ルヘシ

○戰隊編制ニ於テ嚮導役標點ヲ占定
スル片常ニ起基點ノ方ニ向クヘシ故

ニ編制右側小隊ニ在レハ嚮導役右ニ
向キ左側小隊ニ在レハ左ニ向キ中央
小隊或ハ大隊ノ中央ニ在レハ内方ニ
向クヘシ○戰隊ハ標點線ノ後口腕ノ
長サニ於テ整頓スル故ニ各嚮導役ハ
其小隊已レニ近付ク片兵士ノ體ニ正
角ニ内側ノ腕ヲ「拳ヲ握リテ」伸スヘシ
其拳ニ對向シタル兵士其レニ整頓ス
ルト速ニ其腕ヲ垂ルヘシ

○此ノ如ク内側ノ腕ヲ出シタル間夕
他掌ニテ銃把ヲ握リ表銃ノ姿勢ニテ
其銃尾ノ米ヲ胸ニ向ケテ保持スヘシ

此規則ハ以ニ於ル規則ニ隨ヒ静止
間全間隔縱隊ヨリ戰隊ニ旋回スル
正面小隊ノ嚮導役ニ採用セス

○摠テ各徒標點ノ整頓及ヒ重複ハ編
制點ニ最モ近キ守備官ニ依テ遠隔馬

標點ニ於テ正スヘシ或ハ大隊ノ中央
或ハ中央小隊ニ編制スル片右守備官
ニ依テ二遠隔標點ニ於テ正スヘシ
④或ル示サレタル小隊ニ於テ戰隊ヨ
リ縱隊ヲ編制スルニ右或ハ左側小隊
ノ背後ニ編制セハ示サレタル小隊ノ
嚮導役ハ其小隊令官ノ正面六歩ニ位
置シテ其小隊令官ノ方ニ向キ底點ヲ
与フヘシ○右或ハ左側小隊ノ正面ニ
縱隊ヲ編制セハ示サレタル小隊ノ第
一補備役ハ其小隊令官ノ背後六歩ニ
位置シテ其方ニ向キ底點ヲ与フヘシ
○残り小隊ノ各嚮導役ハ示サレタル
小隊ノ背後或ハ正面ニ於テ縱隊ニ運
動スルニ隨ヒ其己レノ小隊或ハ其正
面ニ次ク小隊ノ為メ重複及ヒ距離ヲ
取ルヘシ○右或ハ左正面ニテモ或ル

中央小隊ニ編制スル片示サレタル小
隊ノ嚮導役ハ其己レノ正面ニ於テ編
制スル小隊ノ為メニ軸側ヲ占定シ己
レノ小隊令官ニ重複シテ正面ニ向ク
ヘシ残り各嚮導役ハ上ニ記載セシ如
ク行フヘシ

⑤縱隊其正面或ハ背後小隊ヨリ閉メ
或ハ開ク片示サレタル小隊ノ嚮導役
ハ其小隊ノ正面或ハ背後六歩ニテ底
點ヲ与ヘテ各小隊令官ノ方ニ向キ其
線ニ重複スヘシ
○縱隊ノ為メニ底點ヲ与ヘタル補備
役ハ表銃ニテ整立シ編制ノ終リニ於
テ守備官ヨリ(直レ)ノ令ニテ肩銃ニナ
シ縱隊ニ於ル其位置ニ至ルヘシ○小
隊ノ軸側ヲ占定シタル嚮導役ハ表銃
ニテ其重複ヲ取り正シク重複シタル

片肩銃ニナシ其小隊(止色四面準へ)ノ
令ヲ得タル片其位置ニ至ルヘシ
②各嚮導役ハ其各小隊一時ニ縱隊ニ
編制スル為メ標點ヲ占定スル片整列
隊ニ編制スル如ク表銃ニテ其距離及
ヒ重複ヲ取り副官或ハ其レヲ準ユル
他員ヨリ(直レ)ノ令ニテ一同ニ肩銃ス
ヘシ○補備役ハ其各小隊或ハ大隊ト
共ニ運動スル片劔ヲ附ケサルナリ俟
シ旗章ヲ保護スル間夕及ヒ方陣ニ於
ル片劔ヲ附着スヘシ○各嚮導役ハ兵
士ト共ニ其場ニ休ミ及ヒ氣ヲ附ケノ
姿勢ヲナスヘシ俟シ旋條銃ノ拳動ハ
短銃ノ為メニ記載セシ如ク肩銃擔銃
或ハ提及ヒ建銃ヲ兵士ト共ニ行フヘ
シ
總テ嚮導役勤務、為メ下條ニ顯示

セシ規則ハ戰隊ノ左側ニ於ル士官
ニ重複スル補備役ニ採用セス但シ
第二ニ於テ各種ニ顯示セシヲ除ク
ナリ○戰隊ヨリ總テノ編制ニ於テ
其嚮導役ハ豫令ニテ押伍列ニ退却
スヘシ各戰隊編制ニ於テ其士官ト
共ニ其小隊ノ左ニ運動スヘシ
○補備役ヲ使用セハ第一補備役ニ
命スヘシ

第一章 戰隊 運動

第一 開列及ヒ閉列之事

野四編第四
正二編第一

各小隊ノ嚮導役新第一編ニ顯示セシ如
ク運動スヘシ

第二 戰隊ニ於ル大隊整頓スル事

野四編
正第二編
第七

(正面)ノ令ニテ戰隊右ニ整頓セハ各嚮
導役ハ一同ニ其小隊令官ノ位置ニ進

左ニ整頓セハ始メニ「背後ニ一步退
キ左リニ一步寄りテ」其小隊長官背後
ニ過行スル為メ通路ヲ開キテ後其位
置ニ進ムヘシ○戦隊ノ左側ニ於ル補
備役ハ各時ニ於テ其位置ニ進ムヘシ
(進メ)ノ令ニテ各嚮導役「戦隊ノ左側ニ
於ル補備役」共ニ其正面ニ直線ニ示
セシ歩數ヲ取り示サレタル側ニ向キ
テ重複スヘシ而シテ各向ク片ニ表鏡
スヘシ号セシ側ニ於ル守備官ハ其時
各嚮導役ニ重複シテ(直レ)ノ令ヲ与フ
ヘシ各嚮導役ハ其小隊已レニ近付ク
片嚮導役通側(右)ニ頭示セシ如ク其内
腕ヲ伸スヘシ次ノ○(直レ)ノ令ニテ総
テノ嚮導役ハ肩鏡ニナシテ戦隊ニ於
ル位置ヲ取り小隊長官ハ嚮導役ヲ過
行セシムル為メ通路ヲ開クヘシ

第三 各翼ニテ前進及ヒ退行スル事

野第四編第八五第
二編第四

各嚮導役ハ戦隊ニ於ル位置ニ在リテ
先導翼ニ戦隊ヲ復制スル片標點ヲ与
フルニ及ハサルナリ

第四 戦隊ニテ前進或ハ退行スル大

野第四編第九第
十五第二編ノ

第五
第六

隊障碍物ヲ過行スル事

背後ニ四列ニテ過行スル小隊ハ其先
導伍ニ於テ右(或ハ左)廻リニ編制スル
テ示サル、片ニ嚮導役及ヒ縦隊ノ
正面小隊ヲ補備役ハ各小隊先導ノ頭
其レニ接スル以前ニ呼出サレテ一線
ニ重複スヘシ○縦隊ノ先導ノ頭ニ於
ル小隊ハ其時進ミテ其補備役ヲ周リ
編制シ其他各小隊ハ新第二編
第十四頭示セシ如
ク縦隊ニ於テ其正面ニ於ル小隊ノ嚮

導役ニ於テ編制スヘシ

第二章 縦隊運動

第五 全間隔縦隊ヨリ四分一或ハ

閉合縦隊ヲ編制スル事野呂編第十一正第

二編第七

⑤ 正面ニ閉メル事静止間或ハ行進間ニ依テ

豫令ニテ「或ハ縦隊行進間ノ片其小隊

令官ノ(止レ準へ)ノ令ニテ「先導小隊ノ

嚮導役ハ其小隊令官ノ正面六歩ニ位

置シ其方ヲ向キ底點ヲ与ヘテ小隊令

官ノ線ニ重複スヘシ○馬上士官其重

複ヲ見通シテ(直レ)ノ令ヲ与ヘタル片

縦隊ニ於ル其位置ニ復スヘシ

⑥ 背後ニ詰ムル事 静止間ヨリ

豫令ニテ背面小隊ノ嚮導役ハ其小隊

令官ノ背後六歩ニ位置シテ先導小隊

ノ嚮導役ノ為メニ⑤ニ顯示セシ如ク

重複シテ其位置ニ復スヘシ

〔中央小隊ニ閉メル片底點ヲ与フルニ及ハス〕

⑦ 正面ヨリ開ク事

⑧ 正面ヨリ開ク事

第六 閉合或ハ四分一間隔縦隊

ヨリ開ク事野呂編正第二編第十三第八

豫令ニテ正面小隊ノ嚮導役ハ第五⑤

ニ顯示セシ如ク施行スヘシ「土地凸凹

ノ片ニ其他各嚮導役ハ順次ニ背後ニ

於ル小隊止リタル片走行シテ縦隊ノ

側端ニ位置シ其已レノ小隊ノ為メニ

固有ノ距離ヲ占定シテ其小隊令官(止

レ正面準へ)ノ令ヲ与ヘタル片縦隊ニ

於ル其位置ニ加列スヘシ

⑨ 背面ヨリ開ク事

豫令ニテ背後小隊ノ嚮導役ハ第五⑥

ニ於テ顯示セシ如ク施行スヘシ

中央小隊ヨリ開ク片底點ヲ与フルニ及ハサルナリ

第七 閉合或ハ四分一間隔縱隊靜止軸ニテ旋回スル事野四編第九十六正二編

九第

豫令ニテ先導小隊ノ嚮導役ハ旋回終ル片旋回側靜止スル位置ヲ占定スル為メ肩鏡ニテ其左腕ヲ伸シ整立スヘシ○縱隊正レノ令ニテ縱隊ニ於ル其位置ニ復スヘシ

縱隊運動軸ニテ旋回スル片先導小隊ノ嚮導役ハ運動セサルナリ

第八 靜止ヨリ閉合或ハ四分一間隔縱隊中央ヲ周リ半隊旋回

ニテ背面ニ正面ヲ換ユル事野四編第九十六正二編

豫令ニテ正面及ヒ背後小隊ノ嚮導役

ハ關係シタレ縦隊ノ軸及ヒ反軸半隊旋回スル位置ヲ占定スヘシ正面小隊ノ嚮導役ハ其反軸半隊ノ内側伍ノ正面ニ位置シ背後小隊ノ嚮導役ハ其軸半隊ノ内側伍ノ背面ニ位置シテ各縱隊ノ中央ニ向クヘシ兩負トモ止レ正面準ヘノ令ニテ其小隊ト共ニ其位置ニ復スヘシ

行進間

右廻リニ向ヘノ令ニテ正面及ヒ背面小隊ノ嚮導役ハ○ニ顯示セシ如ク其標點ヲ与ヘテ(正面ニ向ヘ)ノ令ニテ其小隊ト共ニ位置スヘシ

第九 縱隊ノ順序ヲ換ユル事野四編第九十六正二編

各嚮導役ハ新軸側ヨリ第二伍ノ背後ニ於ル其位置ヲ得ルマテ其小隊元ノ縱隊ヨリ運動スル間夕縮歩スヘシ

第十 路上ニテ縦隊ノ順序ヲ換ユ
ル事 野軍四編第十一
正第二編第十二

各嚮導役ハ其小隊四列ニテ正面ニ運動スル間夕通常ノ如ク其小隊ノ前列ヲ導キ其小隊令官(正面ニ小隊ヲ作レ)ノ令ヲ与ヘタル片新軸側ヨリ第二伍ノ背面ニ於ル其位置ニ運動スヘシ
④ 四列ニテ

第十一 縦隊一側ニ地ヲ取ル事 野軍四編
第二十三

縦隊一側ニ地ヲ取ル間夕各嚮導役ハ先導側ニアルハ小隊ノ頭ノ整齊スル為メニ導クヘシ○方向小隊示サハル片縦隊ノ先導小隊ハ方向ナリ
○閉合縦隊ニ於テ各小隊ノ嚮導役其先導側ニ在レハ第二列ノ頭ニ進ムヘシ全間隔縦隊四列ニテ戦列線ニ運動

ニスル片間建ヒ二行進スル縦隊ノ其距離ヲ取ル先導小隊ノ嚮導役及ヒ其他ノ各嚮導役ハ順次ニ縦隊ノ軸側ヨリ其小隊ノ軸側ノ為メ間隔及ヒ重複ヲ取ル為メ駈歩ニテ運動スヘシ各嚮導役ハ前翼ノ守備官ニ重複スヘシ

⑤ 分隊梯陣ニ依テ

各嚮導役ハ其位置ニ殘ルヘシ

第三章 戦隊ヨリ縦隊ヲ編制スル事
第十二 戦隊ニ於ル大隊全間隔縦

隊ニ旋回スル事 野軍四編第十一
二十七五第二編
第十

⑥ 各小隊静止間ヨリ背面ニ旋回スル事 縦隊ノ先導トナル小隊ノ嚮導役ハ新編ニ顯示シ如ク運動スヘシ其他各嚮導役向ケノ令ニテ右廻リニ向クヘシ○(進メ)ノ令ニテ其小隊ノ固有ノ

後列ニ至リテ其小隊令官ノ(止レ正面
準へ)ノ令ニテ止リ正面シテ縦隊ニ於
ル其位置ニ進ムへシ

⑧各小隊運動軸ニテ前面へ旋回スル
事 各嚮導役ハ旋回中縦隊ニ於ル其
位置ニ至ルへシ

戦隊静止間ヨリ各半隊或ハ分隊距離
ニ旋回スル片縦隊ノ先頭トナル小隊
ノ嚮導役ハ新編第二編
第九ニ於テ顯示セシ如ク

運動スへシ残り各嚮導役ハ豫令ニテ
定立シ旋回中縦隊ニ於ル其位置ニ至
ルへシ○運動軸ニテ旋回セハ各嚮導
役ハ旋回中縦隊ニ於ル其位置ニ至ル
へシ

第十三 大隊各側ヨリ背後ニ全間

隔ニ運動スル事野第四編第二十八
正第二編第十五
運動右ヨリ有レハ各嚮導役ハ豫令ニ

テ其小隊令官ト共ニ爰位シテ其小隊
ノ前列ノ左ニ進ムへシ左ヨリ有レハ
小隊令官背後ニ退却スル片其小隊令
官ノ空位ニ進ムへシ○各時ニ於テ各
嚮導役ハ戦隊ノ背後ニ四列ニテ運動
スル間其小隊或ハ其未来ノ先導半隊
或ハ分隊ノ前列ヲ導クへシ而シテ(正
面ニ)向へ)ノ令ニテ小隊令官行進スル
處ノ側ヨリ第二伍ノ背後ニ至ルへシ

㊦ 静止間

第十四 戦隊ニ於ル大隊各側ヨリ

全間隔縦隊ニ於テ前進ス

ル事野第四編第二十九
正第二編第十六

豫令ニテ示サレタ小隊ノ嚮導役ハ
其未来ノ軸側ヨリ第二伍ノ背後一歩
ニ位置スへシ右ヨリ前進セハ第二ノ
嚮導役其小隊令官ト共ニ背後ニ退ク

へシ○第一旋回中右ヨリ前進スレハ
既ニ其位置ヲ得タル第一ノ嚮導役ノ
外各嚮導役ハ縦隊ニ於ル其位置ニ至
ルへシ○左ヨリ前進スレハ(進メ)ノ令
ニテ各嚮導役ハ直チニ縦隊ニ於ル其
位置ニ退却スへシ

⑤ 静止間半隊(或ハ分隊)

縦隊ヲ導ク小隊ノ嚮導役豫令ニテ縦
隊ニ於ル其位置ニ至ルへシ○其他各
嚮導役ハ第一旋回中縦隊ニ於ル其位
置ニ運動スへシ

第十五

戦隊ニ於テ編制シタル大
隊聯合縦隊ニテ前進スル

事 野第四編第三
正第二編第十七

豫令ニテ二側小隊ノ嚮導役ハ第二旋
回ノ標點ヲ占定スル為メ走り出テ小
隊半隊或ハ分隊「距離ニ於テ両側ニ各

翼ノ内側小隊「半隊或ハ分隊」ノ外側ノ
正面一步ニ位置シテ戦隊ノ方ニ向ク
へシ○第一ノ嚮導役ハ右中央小隊「半
隊或ハ分隊」ハ旗章隊及ヒ左中央小隊
令官ノ空位ニ充ツル為メ左中央ニ傾
ク距離ニ隨フナリ○二中央小隊ノ嚮
導役ハ其小隊或ハ内側半隊或ハ分隊
ノ外側ノ背後一步ニ至ルへシ

(進メ)ノ令ニテ二中央小隊ノ嚮導役ハ

縦隊ニ於ル其固有ノ位置ニ至ルへシ
旋回標點ヲ与フル嚮導役ノ外各嚮導

役ハ小隊「半隊或ハ分隊」ノ聯合縦隊ニ
隨ヒ 新第一編
第六第九 顯示セシ如ク施行スへシ

旋回標點ヲ与へタルニ嚮導役ハ其第
二旋回終ル氏ニ向キ廻リシテ其已レ
ノ小隊(或ハ其外方半隊或ハ分隊)ノ背
後ニ於ル其位置ニ運動スへシ

第十六

戰隊ニ於ル大隊側ヨリ全
間隔縱隊ニテ退行スル事

野第四編第三十一
正第二編第十八

右或ハ左側小隊ノ嚮導役ハ退却シテ
小隊半隊或ハ分隊「距離ニ於テ其小隊
或ハ其外側半隊或ハ分隊ノ内側ノ外
レ三歩ニ位置シテ戰隊ノ方ニ面シ第
ニ旋回ノ為メニ標點ヲ与フヘシ其他
各嚮導役ハ右或ハ左ヨリ退行ヲ始ム
ルニ隨ヒ其小隊ノ左或ハ右ヨリ第二
伍ノ背後ニ位置スヘシ○旋回標點ヲ
与フル嚮導役ハ縱隊ニ於ル其固有ノ
位置ニ行進スル為メノ片ニ向キ廻ル
ヘシ標點ヲ見ヨ

第十七

戰隊ニ於ル大隊中央ノ背
後ニ兩側ヨリ聯合縱隊ニ

テ退行スル事

野第四編第三十一
正第二編第十九

豫令ニテニ中央小隊ノ嚮導役ハ退却
シテ(小隊半隊或ハ分隊)距離及ヒ其小
隊(或ハ其内方半隊或ハ分隊)ノ外側ヨ
リニ伍ノ背面ニ於テ戰隊ノ方ニ
向キ第二旋回ノ為メ標點ヲ与フヘシ
○各翼ノ其他嚮導役ハ其小隊ノ内側
ヨリ第二伍ノ背面ニ於テ位置スヘシ
○旋回標點ヲ与フルニ嚮導役ハ縱隊
ニ於テ其固有ノ位置ニ行進スル為
メノ片ニ向キ廻ルヘシ

標目此運動或ハ前條ノ三運動ハ伍
々或ハ四列ニテ正面(或ハ背面)ニ隨
ヒ残り各小隊半隊或ハ分隊ニ依テ
施行スル片其各小隊ノ嚮導役ハ伍
々或ハ四列ニテ其小隊(半隊或ハ分
隊)ヲ導キ正面(或ハ背面)向ヘ令ニテ
縱隊ニ於ル固有ノ位置ニ至ルヘシ

○標點或ハ各標點ハ戰隊ノ正面(或ハ背面ニ於テ三步)ニ於テ詰メテ与フヘシ

第十八 或ル示セシ小隊ニ於テ縱

隊編制

野第四編第三十一
正第二編第三十

○以右側小隊ノ背面或ハ正面ニ於テ提要各側小隊ニ編制スル氏縱隊ノ為メニ底點ヲ与フル補備役時宜ニ隨ヒ嚮導役或ハ補備役編制ノ終リニ於テ守備官ノ(直レ)ノ令マテ整立スヘシ○小隊ノ軸側即小隊令官ノ位置占定スル各嚮導役ハ其小隊(止レ正面準へ)ノ令ヲ得タル氏縱隊ニ於ル其位置ニ退加スヘシ嚮導役通則ハヲ見ヨ

○一 背面ニ於テ

豫令ニテ示サレタル小隊ノ嚮導役ハ

其小隊ノ正面六歩ノ地ニ於テ底點ヲ与ヘ其通則ハニ於テ顯示セシ如ク施行スヘシ○第二ノ嚮導役ハ其小隊令官ト共ニ背後ニ退却スヘシ

○右ノ令ニテ第二ノ嚮導役ハ其小隊ノ

左側縱隊ニ於テ静止スル位置ヲ占定シテ第一ノ小隊令官及ヒ嚮導役ニ重複スヘシ○其他各嚮導役ハ其先導四列ノ正面ニ位置スヘシ○(進メ)ノ令ニテ四列ニ於ル各小隊ハ起歩スヘシ○各嚮導役ハ縱隊ノ軸側ヨリ二十歩ニ於ル順次ニ走行シテ其已レノ小隊ノ為メニ重複及ヒ距離ヲ取り始メニ編制シタル軸側ノ背後ニ位置スヘシ

○二 正面ニ於テ

豫令ニテ示サレタル小隊ノ補備役ハ其小隊令官ノ背後六歩ニ於テ底點ヲ

与へ其通則④ニ於ル如ク施行スヘシ
 右ノ令ニテ第一ノ嚮導役ハ其小隊令
 官ノ正面ニ於テ其己レノ距離即其己
 レノ小隊ノ為メ示サレタル距離ヲ取
 リ小隊令官及ヒ補備役ニ重複シテ右
 廻リニ向キ第二小隊ノ軸側ヲ占定ス
 へシ○其他各嚮導役ハ其先導四列ノ
 正面ニ位置スヘシ
 進メノ令ニテ四列ニ於ケル各小隊ハ
 起步スヘシ○各嚮導役ハ重複線ノ二
 十歩ニ於ル片順次ニ其己レノ正面ニ
 編制スル小隊ノ軸側ヲ占定スル為ニ
 走リテ背後底點ニ重複シテ右廻リニ
 向クヘシ○其己レノ小隊ノ背後ニ於
 ル其位置ニ背面ニ運動スルニ於テ嚮
 導役ハ其反軸側ニ依テ過行スヘシ
 ⑤左側小隊ノ正面或ハ背面ニ於テ

①豫令ニテ総テノ嚮導役位置スヘシ
 示サレタル小隊ノ補備役ハ其小隊令
 官ノ背後六歩ニ於テ底點ヲ占定シテ
 其通則④ニ於テ顯示セシ如ク施行ス
 へシ(左)ノ令ニテ示サレタル小隊ノ嚮
 導役ハ其正面ニ編制スル小隊ノ軸側
 ヲ占定スヘシ○進メノ令ニテ④ノ②
 ニ於ル如ク施行スヘシ
 ②背面ニ於テ
 豫令ニテ示サレタル小隊ノ嚮導役ハ
 ④ノ①ニ於ル如ク其小隊令官ノ正面
 ニ六歩ニ於テ底點ヲ占定スヘシ○(左)
 ノ令ニテ示サレタル小隊ニ次ク小隊
 ノ嚮導役ハ其小隊ノ右側縦隊ニ於テ
 静止スル位置ヲ占定ス○(進メ)ノ令ニ
 テ編制ハ④ノ①ニ於ル如シ
 ③或ル中央小隊ニ於テ

豫令ニテ示サレタル小隊ノ嚮導役ハ
右或ハ左正面トモ縦隊ニ於テ其已レ
ノ正面ニ編制スル小隊ノ軸側ヲ占定
スヘシ
○其他各嚮導役ハ示サレタル小隊ノ
背面或ハ正面ニ於テ縦隊ニ運動スル
ニ隨ヒ其已レノ小隊或ハ其正面ニ編
制スル小隊ノ為メニ重複及ヒ距離ヲ
取ルヘシ
①縦隊或ル示セシ小隊ニ於テ背面ニ
向ク事
豫令ニテ示サレタル小隊ノ嚮導役ハ
左正面ノ内ニ其小隊令官ト共ニ復位
スヘシ○其小隊伍々ニテ往還行進ス

ル間新編 第十六 頭示セシ如ク施行スヘシ
示セシ小隊ノ補備役ハ往還行進各側
小隊ニ在ル内縦隊ノ為メニ底點ヲ与
フヘシ若シ中央小隊ノ内ハ其已レノ
正面ニ編制スル小隊ノ軸側ヲ占定ス
ヘシ其他各嚮導役ハ其已レノ小隊ノ
為メニ或ハ示セシ小隊ノ背面或ハ正
面ニ於テ縦隊ノ運動スルニ從ヒ其正
面ニ於テ編制スル小隊ノ為メニ縦隊
ニ於ル重複及ヒ距離ヲ取リテ通常ノ
如ク運動スヘシ

第四章 縦隊ヨリ戦隊編制

② 静止ヨリ小隊縦隊編制

第十九 全間隔縦隊ニ於ル大隊戰

隊旋回スル事野第四編第三五
二編第二十一

正面小隊ノ嚮導役ハ新第一編
第五 頭示セシ如ク施行スヘシ其他各嚮導

役ハ(戦隊)ノ令ニテ右正面ナレハ其小隊ノ前列ノ右ニ位置シ左正面ナレハ軸負ヲ覆ハスニ縮歩ニテ退却スヘシ軸伍ノ後列負脱却スルタメ導ク位置ヲ設クルナリ

(進メ)ノ令ニテ右正面ナレハ其小隊ノ右ニ在リテ旋回スヘシ左正面ナレハ旋回中其前列ノ右ニ進ムヘシ其レ故ニ戦隊ニ於ル其小隊令官ノ位置ヲ保ツナリ○其小隊令官ノ(眼ヲ)正面ノ令ニテ戦隊ニ於ル其位置ニ至ルヘシ
⑤ 運動軸ニ於テ 小隊縦隊編制各嚮導役新第一編 第五ニ顯示セシ如ク施行スヘシ○半隊(或ハ分隊)静止ヨリ戦隊ニ旋回スル片先導小隊ノ嚮導役ハ新第一編 第十顯示セシ如ク施行スヘシ其他各嚮導役ハ豫令ニテ整立シテ旋回中戦隊ニ

於ル其位置ニ至ルヘシ○旋回運動軸ニテナス片總テノ嚮導役ハ新第一編 第十顯示セシ如ク施行スヘシ

第二十 全間隔縦隊ニ於ル大隊或

ル示セシ小隊ニ於テ正面

ニ戦隊ヲ編制スル事野四編 第三十

三正第二編 第三十二

以 静止ヨリ

⑥ 先導小隊ニ於テ戦隊

豫令ニテ正面小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ其通則⑤ニ於テ顯示セシ如ク各關係シタル外側及ヒ内側ノ正面ニ於テ編制底點ヲ右定スヘシ

○(旋レ)ノ令ニテ正面小隊ノ外各小隊ノ嚮導役ハ新第一編 第七ニ顯示セシ如ク施行スヘシ○第二(進メ)ノ令ニテ梯陣ニ於ル各小隊ハ起步スヘシ○各嚮導役ハ

戦列線ノ二十歩ニ至ル片順次ニ走行
シテ其小隊ノ外側戦隊ニ於テ静止ス
ル位置ヨリ腕ノ長サニ於テ示サレタ
ル小隊ノ正面ニ於ル底點ニ於テ重複
シテ已レノ小隊ヨリ第二小隊(眼ヲ
正面)ノ今ヲ得タル片戦隊ニ於ル位置
ニ至ルヘシ

提要縦隊ノ正面ニ戦隊ヲ斜ニ編制
スル片先導小隊ハ始メ其反軸側ニ
テ要シタル方向ニ背面ニ旋回スヘ
シ○其時残り各小隊ハ梯陣ニ背面
ニ旋回シ其各嚮導役ハ通常ノ四歩
ニ加フルニ正面小隊ニ依テ旋回シ
タル歩數ノ半ヲ取ルヘシ○若シ正
面小隊旋回セハ残り各嚮導役ハ第
二十二ニ顯示セシ如ク施行スヘシ

③ 背後小隊ニ於テ戦隊

背後小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ其通
側④ニ於テ顯示セシ如ク各關係シタ
ル外側及ヒ内側ノ正面ニ於テ底點ヲ
与フヘシ残り各小隊ノ嚮導役ハ⑤ニ
於ル如ク施行スヘシ但シ標點ヲ与フ
ルニ各嚮導役ハ必ス其小隊背後ニ已
レテ外レテ過行シ得ル為メニ一歩距
離ヲ増シ次ノ小隊ノ内側戦隊ニ来ル
ヲ避ケ其小隊過行スルト速ニ前面へ
一歩ヨルヘシ

⑥ 或ル中央小隊ニ於テ戦隊
示サレタル小隊ノ嚮導役及ヒ補備役
ハ各關係シタル左或ハ右側ノ正面ニ
於テ其通則③ニ顯示セシ如ク底點ヲ
与フヘシ○示サレタル小隊ノ背後ニ
於ル各嚮導役ハ⑥其正面ニ於ル各嚮
導役ハ③ニ於ル如ク施行スヘシ

⑤ 行進間ニ於ケル戦隊 先導小隊
ニ於テ編制スル事

先導小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ其小隊令官ノ(止レ準ヘ)或ハ縦隊退行スルキハ(止レ正面準ヘ)ノ令ヲ与ヘタル片静止間ヨリ同シ編制ニ於ル如ク底點ヲ与フル為メニ走行スヘシ○残り各嚮導役ハ縦隊前進セハ小隊令官變位スル片其小隊令官ノ位置ヲトリ縦隊退行セハ梯陣ニ旋回スル内外側ニ變位シテ静止間ヨリ同シ編制ニ於ケル如ク其標點ヲ与フル為メニ走行スヘシ

提要總テ上ノ編制ニ於テ編制底點ヲ占定スル示サレタル小隊ノニ補備役ハ通則ニ隨ヒ運動ノ終リニ於テ守備官ノ(直レ)ノ令マテ整立スヘシ

第二十一 全間隔縦隊ニ於ル大隊
反軸側ニ戦隊ヲ編制ス

ル事 野四編第三十五
正第二編第三十三

各小隊ノ嚮導役ハ其小隊令官變位スル片其空位ニ至ルヘシ○先導小隊ノ令官(右或ハ左旋レ駐歩)ノ令ヲ与フル片其嚮導役及ヒ補備役ハ小隊ノ戦隊ニナル片静止スル線ノ正面ニ於テ腕ノ長サニテ編制底點ヲ占定スヘシ○兩負共其標點ヲ与ヘテ其通則ノ(右)ニ顯示セシ如ク戦隊ニ於ル其位置ニ至ルヘシ○其他各小隊ノ嚮導役ハ其外側其線ノ二十歩ニ於ルマテ進ミテ其重複ヲ取ル為メニ通常ノ如ク走行スヘシ

半隊(或ハ分隊)縦隊ハ同法ニテ反軸

側ニ編制スヘシ各嚮導役ハ通常ノ如ク其全小隊ノ為メニ距離ヲ取ルヘシ新第一編第十三見ヨ

○各小隊其反軸側ヨリ四列ニ編制各小隊ニテ戰隊ヲ其側ニ編制セント欲セハ各小隊ニ順次ニ新第一編第十四はニ於ル如ク其先導伍ニ於テ編制スヘシ先導小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ編制標點ヲ占定シ其他各嚮導役ハ上ニ記載セシ如ク順次ニ其小隊ノ外側ヲ占定スヘシ

第二十二 行進間聯合縱隊ニ於ル

大隊正面ニ戰隊ヲ編制

スル事野第四編第三十六 正第二編第二十四

ニ中央小隊ノ嚮導役ハ其小隊(或ハ其内側半隊或ハ分隊)止マル片其通則(三)ニ顯示セシ如ク施行スヘシ

中央補備役ハ中央底點ヲ与ヘ右ニ向クヘシ

各翼ノ残り嚮導役ハ其小隊令官變位スル片其空位ニ充ツヘシ○其全小隊ノ重複ヲ取ル為メニ通常ノ如ク走行スヘシ

聯合縱隊ニ正面小隊半隊或ハ分隊前進セス静止ヨリ戰隊ヲ編制セント欲セハ四分一ノ間隔ニ閉メ而メ後擺開スヘシ各嚮導役ハ第二十五ニ顯示セシ如ク施行スヘシ

第二十三 聯合縱隊ニ於ル大隊右或ハ左戰隊ヲ編制スル

事野第四編第三十七 正第二編第二十五

以 行進間ニ於テ

戰隊ノ令ニテ示サレタル翼ノ背後小隊ノ補備役ハ見込ミタル戰隊線ノ内

側ヲ占定スヘシ○其翼ノ各嚮導役ハ其小隊ノ外側ヲ占定シテ通常ノ如ク起基點ノ方ニ向クヘシ他翼ノ各嚮導役ハ其小隊令官寔位スル片其空位ニ充テ全小隊ノ重複ヲ取ル為メ通常ノ如ク走行スヘシ

㊦ 静止間

示サレタル翼ノ嚮導役ハ新第一編第五二第十顯示セシ如ク施行スヘシ○中央補備役ハ中央底點ヲ与ヘ(時宜ニテ)右或ハ左起基點ノ方ニ向クヘシ

概開

提要總テ次ノ編制ニ於テニ補備役ハ編制底點ヲ占定シテ各嚮導役ハ中間標點ヲ与ヘ第二十二ニ於テ顯示セシ如ク戰隊ニ於ル其位置ニ至ルヘシ

第二十四閉合或ハ四分一間隔縱隊

ニ於ル大隊或ル示セシ小隊ニ於テ戰隊ニ概開スル事野四編第三十八三十九四十正第二編第二十六

㊧ 先導小隊ニ於テ

豫令ニテ正面小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ編制底點ヲ占定シテ其通例㊦ニ於ル規則ニ隨ヒ位置スヘシ(左或ハ右)ノ令ニテ次ノ小隊ノ嚮導役ハ其外側ヲ占定スル為メ定リテ底點ニ重複スヘシ

殘リ各嚮導役ハ通常ノ如ク其小隊四列中其前列ヲ導キ正面ニ向ク片其外側ニ進ミテ戰列線ノ二十歩ニ於ル片其標點ヲ与フル為メ走行スヘシ

㊨ 背面小隊ニ於テ

豫令ニテ背後小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ縱隊ノ正面小隊ノ正面ニ於テ編

制底點ヲ占定スヘシ
残り各嚮導役ハ④ニ於ル如ク施行ス
ヘシ

④ 中央小隊ニ於テ

豫令ニテ示サレタル小隊ノ嚮導役及
七補備役ハ其關係シタル縦隊ノ正面
小隊ノ反軸及七軸側伍ノ正面ニ於テ
底點ヲ与フヘシ
示サレタル小隊ノ正面ニ於ル各嚮導
役ハ⑤其背面ニ於ル各嚮導役ハ⑥ニ
於テ顯示セシ如ク施行スヘシ
聯合縦隊ヨリ探開スル一ニ於テ二中
央小隊ノ中央補備役及七二嚮導役ハ
三中央底點ヲ与フヘシ○若シ縦隊半
隊ヨリ編制セハ各嚮導役ハ通常ノ如
ク其全小隊ノ為メニ距離ヲ取ルヘシ
第二十五 戦隊ニ於ル大隊或ル示

セシ小隊ニ於テ全間隔

縦隊ノ中間編制ニ依テ

正面ヲ換ユル事 野第四編第
四十二四十三

四十三正三編
第二十七

豫令ニテ編制小隊ノ嚮導役ハ(要セハ)
其小隊令官ト共ニ變位スヘシ○縦隊
編制中各嚮導役ハ第十九ニ於ル如ク
行ヒ縦隊戦隊ニ旋回スル片第二十ニ
於ル如ク施行スヘシ

〔正面變換元ノ戦隊ニ斜ニ在リ及ヒ
編制小隊背面ニ旋回スル一ヲ要ス
ル片ニ其嚮導役ハ其小隊令官令詞
ヲ与ユル為メニ起歩シタル片其位
置ヲトリ新戦列線ノ方向クヘシ但
シ縦隊右(或ハ左)側或ハ中央小隊ニ
於テ編制スル片新戦列線ノ方向ヲ
示メス一ヲ要スル片ハ之ニ外ス

第五章 方陣

第二十六 縱隊ニ於ル大隊方陣編

制スル事野第四編第四四五
四十六正二編第三十八

- ① 全(或ハ四分一)間隔縱隊ヨリ先導小隊ニ方陣編制

② 先導小隊ノ嚮導役ハ縱隊靜止間或ハ行進間ニ隨ヒ(進メ)ノ令或ハ其小隊令官ノ(止レ、準レ)ノ令ニテ次ノ小隊ノ背後ニ走ルヘシ○ニ背後小隊嚮導役ハ速ニ背後ヨリ各分隊ヲ外方ニテ入第三小隊ノ方陣ニ走ルヘシ

- ③ 全間隔縱隊ヨリ背後小隊ニ方陣編制

④ 背後及ヒ次ノ小隊ノ嚮導役ハ(進メ)ノ令ニテ(或ハ退行中ナレハ)背後小隊ノ令官(止レ、準レ)ノ令ヲ与フル片次ノ小隊ノ固有ノ前列ヲ環走スヘシ○ニ

固有ノ正面小隊ノ嚮導役ハ第三小隊ノ如ク固有ノ正面ヨリ分隊外方ノ令ヲ得ル片方陣ニ走ルヘシ

全間隔縱隊ヨリ中央ニ方陣編制

脇側面各小隊ノ嚮導役ハ先立タル小隊分隊外面ノ令ヲ得ル片方陣ニ位置スヘシ

残り各嚮導役ハ其固有ノ正面或ハ背後翼ニ在ルニ從ヒ第二或ハ第一ニ於ル如ク施行スヘシ

第六章 斜陣運動

第二十七 大隊戦隊ヨリ斜陣ニ前

面ニ旋回スル事野第四編第五十三正第

二編第三十三

- ① 靜止軸ニテ 靜止間ヨリ

豫令ニテ旋回左ニ在レハ各嚮導役ハ

復位スヘシ

旋レノ令ニテ各嚮導役新第一編二頭セシ如ク施行スヘシ

㊦ 運動軸ニ於テ

前面ヘノ令ニテ各小隊ヨリ梯陣ヲ編制セハ各嚮導役ハ其小隊ノ前列ノ反軸側ニ於テ位置シ若シ半隊或ハ分隊ナレハ其位置ニ殘ルヘシ

第二十八 各小隊ノ斜向梯陣ニ於ル

大隊戦隊ニ復制スル事野第一編

第五十四五十五正第
二編第三十四

㊧ 元ノ戦隊線ニ平向線ニ（静止間ヨリ）

豫令ニテ各嚮導役ハ其小隊ノ左リナレハ其右ニ換ユヘシ右ナレハ其側ニ殘リ其小隊令官ノ（眼ヲ）正面ノ令ニテ戦隊ニ於ル其位置ニ退却スヘシ

戦隊行進間ニ於テ左ニ編制シタル

梯陣ヨリ復制スル片ニ各嚮導役ハ

前面ヘノ令ニテ其時其側ヲ換ユル

小隊令官其小隊ノ右ニ運動スル為

メ路ヲ開クヘシ

㊨ 舊ノ戦隊線ニ斜ナル戦隊

新戦隊ノ編制ニ先チ背後或ハ前面ニ

旋回スル各小隊ノ嚮導役ハ新第一編二頭

示セシ如ク施行スヘシ

正面小隊（或ハ時宜ニ）隨ヒ殘リ各小隊

要スル如ク旋回スヘシ

正面小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ通則

ニ從ヒ其正面ニ於テ編制底點ヲ占定

スヘシ

第二（進メ）ノ令ニテ殘リ各嚮導役ハ其

關係シタル小隊ノ反軸側ニ起歩シテ

通常ノ如ク其重複ヲ取ル為メ走行ス

へシ

第二十九

戦隊ニ於ル大隊斜陣ニテ

正面ヲ変換スル事

野四編第五
五十七五十八正

第二編第
三十五

提要次ノ教示ハ編制小隊豫令ニテ
其小隊令官ニ依テ要シタル方向ニ
旋回スルヲ得ル而シテ残り小隊
ハ大隊司令官ニ依テ運動軸ニテ旋
回シ得へシ

② 一側小隊ニ於テ残り小隊ヲ前
面へ擴張

豫令ニテ編制小隊ハ四分ノ一旋回セ
ハ其嚮導役ハ(通常ノ如ク)其旋回側靜
止スル位置ヲ占定スル為メニ起歩ス
へシ

其小隊令官ノ(止レ、正面準へ)ノ令ニテ
編制小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ通則

ニ從ヒ其正面ニ於テ底點ヲ与フへシ

○前面へノ令ニテ残り各嚮導役ハ其
小隊ノ外側ニ位置シテ通常ノ如ク其
重複ヲ取ル為メ走行スへシ

④ 一側小隊ニ於テ 其他小隊背

面へ擴張

編制小隊ノ嚮導役及ヒ補備役ハ②ニ
於ル如ク施行スへシ

残り各嚮導役ハ其標點ヲ与フルニ
於テ第二十一③ニ於テ顯示セシ如ク
施行スへシ

⑤ 中央小隊ニ於テ或ハ大隊ノ中
央ニ於テ

豫令ニテ示サレタル小隊ノ嚮導役ハ
②ニ於ル如クシ其小隊令官ノ(止レ)令
ニテ示サレタル嚮導役及ヒ補備役ハ
新第一編ニ於テ顯示セシ如ク行フへシ
第八

③ 正面變換大隊ノ中央ニ在ラハ
 豫令ニテ二中央小隊圓規四分一旋回
 スヘキ片前面ニ旋回スル小隊ノ嚮導
 役ハ其通則ノ⑤ニ於テ顯示セシ如ク
 其旋回側靜止スル位置ヲ占定スヘシ
 左中央小隊令官ノ(止レ)正面(準ヘ)ノ令
 ニテ第二十二ニオケル如ク二中央小
 隊ノ嚮導役ハ其小隊ノ外方側ニ於テ
 標點ヲ与ヘ中央補備役ハ中央底點ヲ
 与フヘシ
 ○後列ヲ正面戰隊ニ運動スル各小隊
 ノ嚮導役ハ⑥殘リ各嚮導役ハ⑦ニ於
 ル如ク其標點ヲ与フヘシ
 標目上ノ各運動ハ靜止間ヨリ靜止
 軸ニテ編制スル片示サレタル小隊
 ノ嚮導役(或ハ正面變換大隊ノ中央
 ニ在レハ二中央小隊ノ何レカ前面

へ旋回スヘキ嚮導役ハ)大隊令官ノ
 令ニテ軸負ヨリ第七伍ヨリ旋回ス
 ル為メニ方向ヲ示シテ止ルヘシ
 正面變換正角ニ於テ有サレハ通常ノ
 如ク其小隊ノ旋回側ヲ占定スヘシ
 旋レノ令ニテ殘リ各嚮導役ハ通常ノ
 如ク其小隊ノ内側ノ第七伍ヨリ步數
 ノ令ヲ取ルヘシ
 第三十 戰隊ニ於ル大隊各側ヨリ
 各小隊ノ直向梯陣ニ於テ

前進或ハ退行スル事野第四編 第五十九

④ 前進スル事

豫令ニテ右ヨリ前進セハ各嚮導役ハ
 其側ヲ換ユヘシ從シ梯陣ニ於ル其位
 置ニアリ)其小隊戰隊ノ靜止スル外側
 脱了スルマテ其前列ノ左側ニ至ルヘ

正第二編 第三十六

カラス ○左ヨリ前進セハ各嚮導役ハ其小隊令官ヲ背後ニ通過セシムル為メ其背後ニ一歩退却シテ左ニ一歩ヨリテ(梯陣ニ於ル其位置)其前列ノ右ニ進ムヘシ

⑤ 退行スル事

豫令ニテ右ヨリ退行セハ各嚮導役ハ其側ヲ換ユヘシ若シ左ヨリナレハ(以ニ於ル如ク其小隊令官ヲ背後ニ通過セシムル為メ路ヲ開キテ其小隊ノ後列ノ左ニ進ムヘシ

第三十一 直向梯陣戦隊ニ復制ス

ル事 野第四編第六十章一
正第二編第三十七

⑥ 舊ノ戦列線ニ平向線ニ

示サレケル小隊ノ嚮導役補備役及ヒ残リ各嚮導役ハ其通則③ニ於ル如ク施行スヘシ

紀元一千八百六十七年式改正附録

訂正之箇條

五ノ表

○大隊整頓ニ於テ

右(或ハ左) (舊式)ノ令ニテ戦隊

右ニ整頓セハト改正セリ

○聯合縦隊前進ニ於テ

豫令ニテ二側小隊ノ嚮導役

ハ下文ノ如ク第二旋回ノ為

メ標點ヲ占定スヘシ ○右側

十ノ裏ヨリ小隊ノ嚮導役ハ右中央小隊

十一ノ表 (半隊或ハ分隊)ノ右ヨリ第三

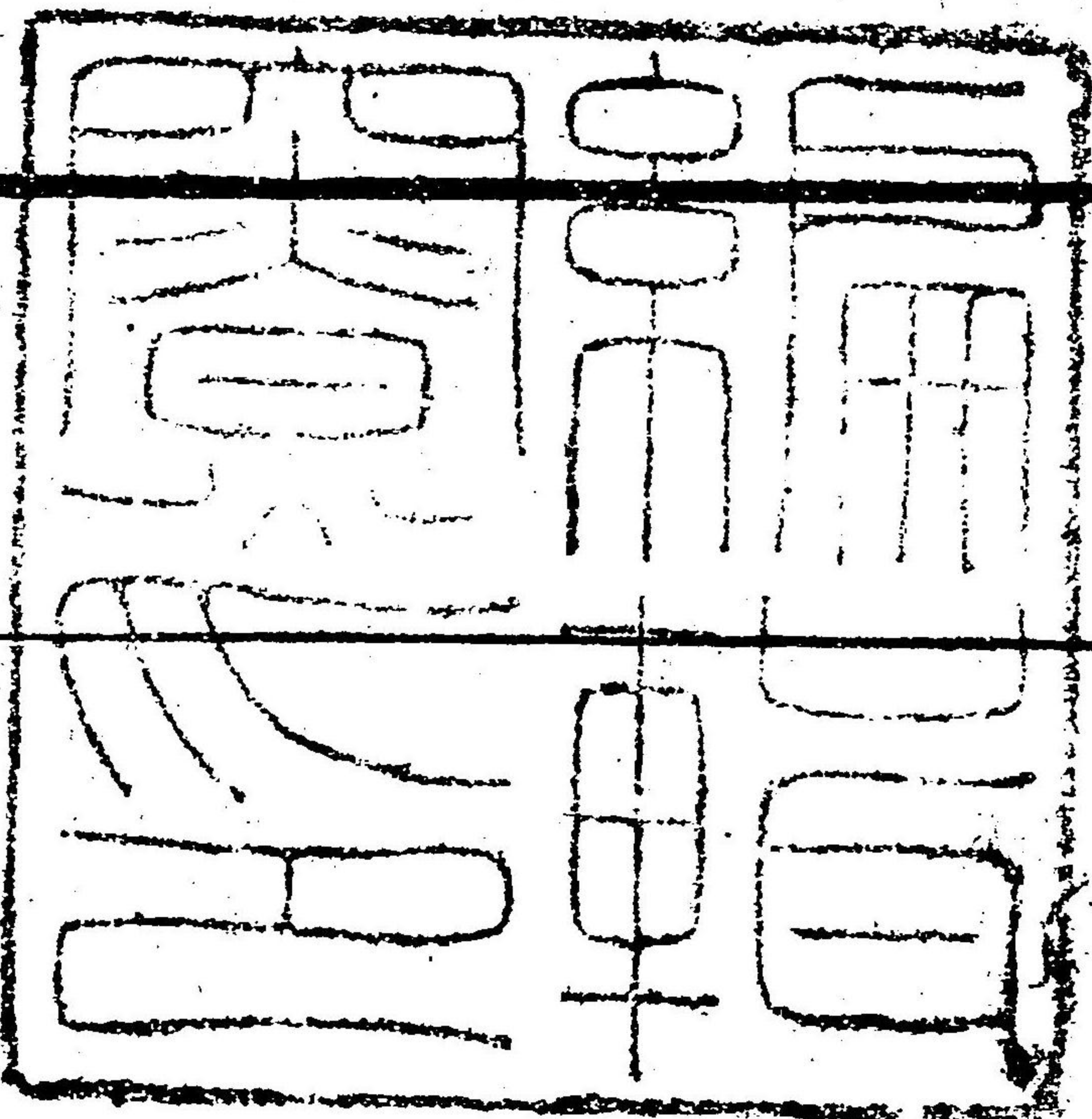
伍ノ正面ニ位置シテ其方ニ

十四ノ裏

向クヘシ左側小隊ノ嚮導役
 ハ左中央小隊令官ノ正面ニ
 位置シテ其方ニ向キ而シテ
 後右ニ二步寄ルヘシ
 ○各嚮導役ハ小隊(半隊或ハ
 分隊)距離ニテモ戰隊ヨリ一
 歩ニ在リテ其小隊(或ハ外方
 半隊或ハ分隊)其第二旋回終
 ルマテ動クヘカラス
 ④ノ末文ニ於テ左ノ二条ヲ
 附加セリ
 ○靜止セシ聯合縱隊ヲ戰隊
 ヨリ編制セシ片左中央小隊
 ノ嚮導役ハ其小隊令官ノ正
 面六歩ニ底點ヲ与フヘシ○
 縱隊半隊ヨリ編制セハ各小

二十ノ裏

隊ノ補備役ハ其半隊ノ為メ
 ニ重複及ヒ距離ヲ取ルヘシ
 ○擺開ニ於テ
 中央小隊ニ開ク一ヲ變革セ
 リ
 ○單一縱隊ヨリ兩側ニ
 豫令ニテ正面小隊ノ嚮導役
 及ヒ補備役ハ各關係シタル
 其反軸及ヒ軸側伍ノ正面ニ
 底點ヲ与フヘシ
 (外方)ノ令ニテ次ノ小隊ノ嚮
 導役ハ其外側ヲ占定スル為
 メ走行シ殘リ各嚮導役ハ(以
 ニ於テ顯示セシ如ク施行ス
 ヘシ



明治二年七月廿九日

官許

本町四丁目

中外堂

泉橋四丁目

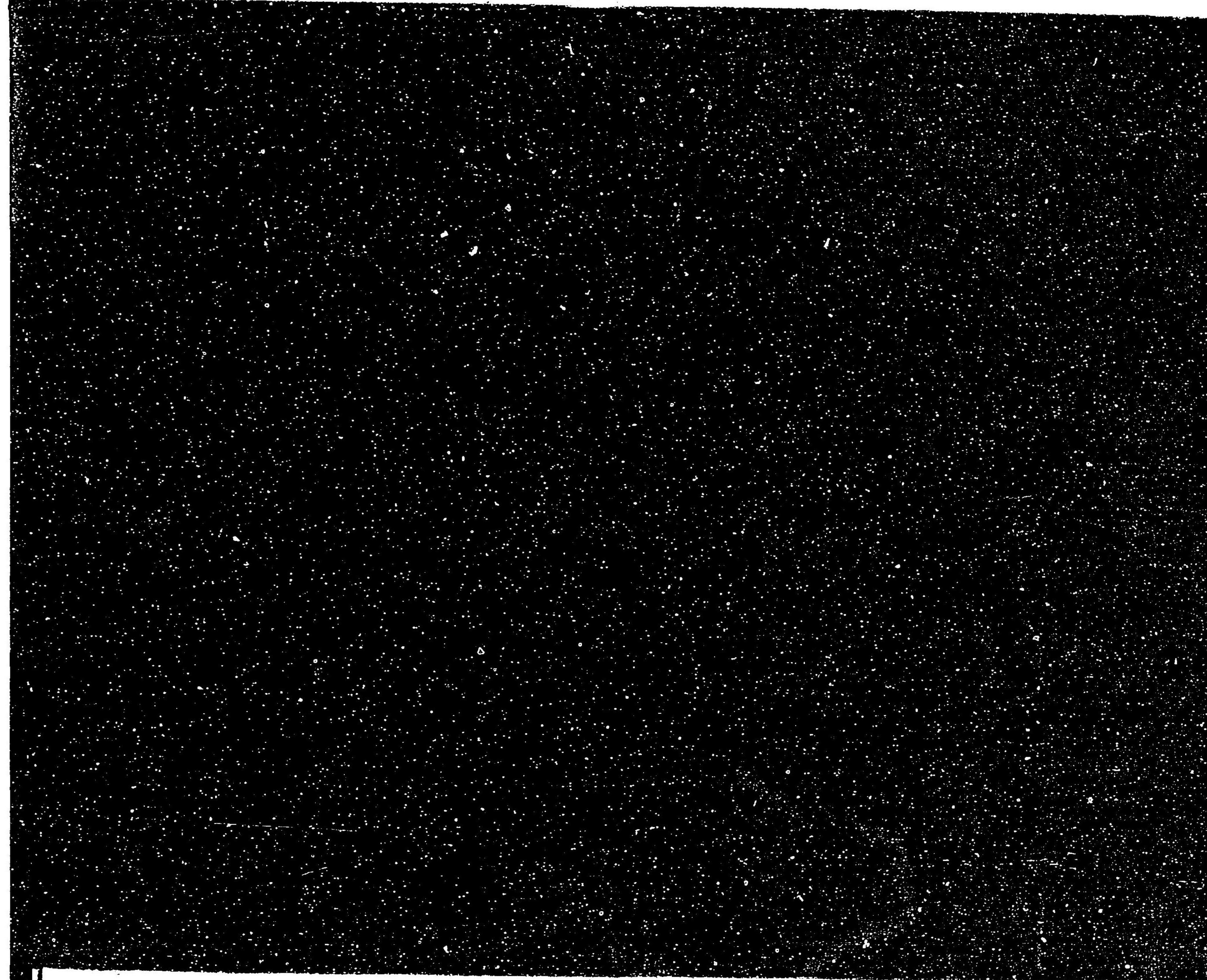
和泉屋半兵衛

發兌書林

芝神明前

内野屋弥平次

Faint, illegible text at the top of the page, possibly a header or title.



Faint, illegible text at the bottom of the page, possibly a footer or page number.

步兵操典嚮導勤務

大隊之部

全



特57
865

一本

051402-000-7

特57-865

嚮導役勤務 大隊之部

マルトン/著

M2

BFB-0107

